

一般質問

議長・副議長及び監査委員は、その職務の性質上、一般質問を行っていません。

- 二次元コード 市議会ホームページ上の各議員の質問動画へアクセスできます。
- マーカー部分 用語解説や写真・イラストを掲載しています。

带状疱疹ワクチン接種の助成 具体的な検討内容は



山本 みちよ (公明党)

問 本市では市民の健康と命を守る施策として検診受診率の向上に努め、各種予防接種の周知と実施に取り組んでいます。公明党立川市議団は市民要望の高い**带状疱疹ワクチン**接種に対する助成制度の早期導入を求めてきました。带状疱疹ワクチン予防接種費用の助成事業について、具体的な制度の検討を行っているとのことですが、対象年齢、助成額及び開始時期等、現在検討されている内容について市の見解をお示しく下さい。

答 带状疱疹ワクチン接種の助成内容ですが、対象年齢は、都の補助対象となっている50歳以上を対象とし、助成額は、生ワクチンが接種1回で5,000円、不活化ワクチンが接種2回で各回1万円を考えています。助成方法は、被接種者が接種時に接種費用から助成金額を除いた額を医療機関に支払う窓口負担軽減方式として検討を行っています。開始時期は、医師会との協議の上、本年9月開始を目指して準備を進めていきます。

一般質問項目 ①市民の健康と命を守るために ②補聴器購入の補助制度の導入について ③産後ケア事業について ④若葉町のまちづくりについて

中学校の部活動

環境整備は十分にできているか



江口 元気 (たちかわ自民党・安進会)

問 部活動は、文化やスポーツの活動にとどまらず、生徒の心身の健全な育成と豊かな人間形成を図る上でも意義を持つ教育活動です。しかし、部活動を取り巻く状況は変化し、部員が集まらない、予算が足りない、練習環境が整わない、指導者の減少等の課題があります。高額な備品を含め、必要な備品を購入し、練習環境を整えることはできていますか。また、現状はボランティア精神旺盛な指導員に頼っていますが、報酬をどのように支払っていますか。

答 部活動に必要な物品は、市が各学校に配当した消耗品費や備品購入費の中から、各学校が実情に応じて購入しています。高額な備品は、各学校の要望状況を踏まえ、校長会とも相談しながら、隔年で購入できるようにするなど、予算の範囲内で工夫して購入しています。指導員の報酬等は、**部活動指導員**は1時間1,270円、**部活動外部指導員**は1時間750円で1日1,500円が上限、**部活動サポーター**は1時間以上勤務した場合1日1,000円です。

一般質問項目 ①中学校の部活動について ②立川駅周辺環境改善について ③根川緑道について ④スタディクーポンについて

交通不便地域の解消

新たな支援の仕組みが必要



頭山 太郎 (たちかわ自民党・安進会)

問 柴崎町を始め、交通不便地域に住む高齢者から路線バスの本数が減って不便だ、くるりんバスの運行が難しいなら、せめてタクシー券を配付して高齢者の足を確保してほしいという切実な声が寄せられています。高齢者が安心して住み慣れた場所で住み続けられる体制を構築するため、交通不便地域の住民を支援する仕組みが必要と考えます。タクシー券の補助やオンデマンド交通等の新しい取り組みについて市の見解を伺います。

答 タクシー券の配付やオンデマンド交通等の新しいシステムの導入については、地域公共交通会議でも、さまざまな意見がある中で、かたちから入るのではなく、まずは地域ごとの移動のあり方、生活像・移動像といった移動の実態を把握したうえで、その地域にふさわしい移動手段の確保が必要と考えています。そのため、令和6年度から都の「持続可能な地域公共交通実現に向けた事業費補助金」を活用し、地域ごとの移動実態等の調査を行う予定です。

一般質問項目 ①清水市政16年について ②新学校給食共同調理場の整備について ③交通不便地域解消の取組について ④立川南環境改善について ⑤自転車ヘルメット努力義務化について

带状疱疹ワクチン 带状疱疹は、水ぶくれを伴う発疹(水疱)が、皮膚に分布している神経に沿って帯状に出現する疾患。子どもの頃に水痘(みずぼうそう)にかかると、ウイルスが体の中で長期間潜伏感染し、免疫が低下した際などに带状疱疹として発症する。皮膚症状が治った後も、長い間痛みが残る带状疱疹後神経痛(PHN)になる可能性がある。带状疱疹ワクチンは、現在2つの製品(生ワクチンと不活化ワクチン)があり、効果や接種対象などに違いがある。

自転車用ヘルメット

周知啓発と早急な購入補助を



瀬 順弘 (公明党)

問 本年4月1日より、年齢を問わず自転車利用時のヘルメット着用が努力義務となり、周知啓発が必要と考えています。また、ヘルメット購入に対する経済的な支援を求める声が市民から寄せられており、公明党立川市議団は市長宛てに自転車用ヘルメットの購入補助を行うよう緊急要望を行いました。市としてヘルメット着用に関して、今後の周知啓発として検討している内容をお示しく下さい。

答 周知啓発については、これまで行ってきた交通安全講習会などの機会を活用し、交通事故時の被害軽減など、ヘルメット着用の必要性等について周知啓発を図っていきます。ヘルメットの購入については、都が区市町村に対し新たにヘルメット購入費の補助を開始しました。これを契機に市民のヘルメット着用率向上を目的に、年齢による制限を設けることなく、全市民を対象として自転車ヘルメットの購入助成を実施することとしました。

一般質問項目 ①防災対策について ②オストメイト支援について ③学習館の貸出備品について ④マンションの適正管理について ⑤交通の課題について

投票率の向上

投票しやすい環境の整備を



伊藤 大輔 (たちかわ自民党・安進会)

問 投票率の高い他市の状況を見ても、投票のしやすさが投票率につながる傾向にあることが分かります。段階的にでも期日前投票所の開設時間を延長することはできませんか。また、既に実施している他自治体の状況も踏まえ、現在のインターネット技術を活用すれば商業施設に投票所を設置し、買い物に出かける足で一緒に投票できるような環境を整備することもできると考えます。市の見解を伺います。

答 窓口サービスセンターについては、9月の市長選から投票日前日の土曜日は3時間延長して午後8時まで投票できるようにします。他市では無線ネットワークを活用して駅等に投票所を設置した例も聞いています。セキュリティ確保に留意しながら買い物ついでに投票できる場所への設置等のようなことができるか検討します。共通投票所については、実施自治体等に安全性やコストについて確認し、有権者の利便性を高めるため検討したいと考えています。

一般質問項目 ①立川シティハーフマラソンについて ②投票率アップの取り組みについて

ストリートピアノ

立川駅に設置してはどうか



伊藤 幸秀 (公明党)

問 近年、街や駅の一角にピアノを置いて自由に演奏できるストリートピアノが、全国で好評です。これにより、音楽の魅力を発信し、まちに潤いとにぎわいをもたらすことができます。文化芸術のまちを標榜する立川市でも、多くの人が行きかう場所へのピアノの設置を願っています。立川といった音楽まつりの際にも立川南駅に設置され、マスコミにも取り上げられ注目されました。そこで、ピアノを立川駅に設置してはどうかと考えますが、見解は。

答 ストリートピアノは、まちなかのアート空間の演出や市民・来街者によるSNSでの発信等による活気の醸成につながります。立川といった音楽まつりで設置したピアノは、2日間で約60名が演奏し、通行人も楽しんでいました。通行の妨げや演奏マナー違反等で周囲の迷惑になるなど、想定される課題を整理するとともに、今後、立川といった音楽まつりの一環で開催することも視野に入れ、立川駅周辺事業者と協議を重ねて設置場所を検討していきます。

一般質問項目 ①清水市長16年の実績 ②児童扶養手当、児童育成手当 ③生活保護受給者、申請者の住宅確保 ④立川駅北口第三有料自転車等駐車場の廃止に伴う影響 ⑤ストリートピアノ